

別紙第7 設備等の設置届の様式及び記入要領

1 様式

(その1)ボイラー及び第一種圧力容器の設備届の様式

設備届(設置・変更・廃止)

省庁名、機関名、所在地				種 類 ・ 型 式								
使 用 の 目 的				最 高 使 用 圧 力		MPa	伝 熱 面 積 内 容 積	m^2 m^3				
設 置 場 所				容 器 に 受 入 れ ま た は 発 生 す る 気 体 の 名 称		最 大 蒸 発 量		$kg \cdot ton/hr$				
設 置 (廃 止) 年 月 日		年 月 日		年 間 使 用 日 数								
ボ イ ラ ー ・ 圧 力 容 器 の 構 造	火 格 子 面 積		m^2	ふた板締付けボルト		呼び径	mm	附 属 設 備		節炭器	有 無	
	胴	材 料		マンホール検査穴等		数		燃 焼 装 置		過熱器	有 無	
		最 大 内 径	mm			種 類				燃 料	重油、ガス、石炭、他	
		長 さ	mm			大 小						燃 焼 (加 熱) 方 法
		板 厚	mm			数						
	鏡板または管板		材 料	水 管 ま た は 煙 管		材 料		自 動 制 御 装 置		有 無		
			形 状	管 寄 せ		材 料		ボ イ ラ ー 室		据 付 位 置	階	
			板 厚			mm	形 式		製 造 者 名			
	炉筒または火室		材 料	附 属 品		内 径 ・ 外 径	mm	製 造 年 月 日				
			形 状			安 全 弁		製 造 年 月 日		構 造 (使 用)		
	ス テ ー		種 類	附 属 装 置		圧 力 計		検 査 刻 印 番 号				
	胴の長手継手		種 類 ・ 効 率			水 面 (液 面) 測 定 装 置		危 害 防 止 主 任 者 氏 名 (免 許)		()		
	鑄鉄製ボイラー		材 料	附 属 装 置		給 水 置		安 全 管 理 者 名		氏 名		
			セクシ ン 数			空 気 器		有 無		備 考		
			組 合 せ 後 の 法 寸 法			幅	mm	水 処 理 置				有 無
ふ た 板		材 料			水 処 理 置		有 無					
		板 厚			mm							

(その2)クレーン、移動式クレーン及びデリックの設備届の様式
 設備届(設置・変更・廃止)

省庁名、機関名、所在地				種 類 ・ 型 式					
使 用 の 目 的				つ り 上 げ 荷 重 t					
設 置 場 所				設 置 (廃 止) 年 月 日		年 月 日	年間使用日数		
構	ス パ ン		m	定 格 重 荷 重	主 巻	作業半径 m		安全装置の種類及び性能	
	クレーンガーダの長さ		m			荷 重 t			ブレーキの種類、性能及び用途
	ジブ(最大)の長さ		m		補 巻	作業半径 m			フ ッ ク t
	揚 程		m			荷 重 t			グ ラ ブ
	クレーンガーダの高さ		m	定 格 速 度	巻 上 げ m/min		つ り 具 及 び そ の 重 量	バ ケ ッ ト t	
	ア ウ ト リ ガ 有 無				横 行 m/min			そ の 他 t	
	台 車				走 行 m/min			計 t	
	走 行 装 置				旋 回 m/min				
造	マ ス ト の 長 さ		m	巻 上 げ 用	主	mm	製 造 者 名		
	ブ ー ム の 長 さ		m		補	mm			
	控 え の 構 造			起 伏 用	mm	製 造 年 月 日			
	ジ ブ (ブーム) の 使 用 範 囲	傾斜角の範囲	度~ 度	横 行 用	mm	製 造 許 可 番 号 (製 造 検 査 刻 印 番 号)			
		旋 回 限 度	度	メ イ ン ・ レ ー ル ロ ー プ	mm				
	最 大 作 業 半 径		m	旋 回 用	mm	安 全 管 理 者 職 名 ・ 氏 名			
				ガ イ ロ ー プ	mm				
原 動 機	種 類		ド ラ ム 及 び シ ー ブ	ド ラ ム	用 途	備 考			
	定 格 出 力	KW KW KW		直 径	mm				
	用 途			シ ー ブ	用 途				
					直 径		mm		

(その3)エレベーター、建設用リフト、簡易リフト及びゴンドラの設備届の様式
 設備届(設置・変更・廃止)

省庁名、機関名、所在地				種 類 ・ 型 式						
使 用 の 目 的				積 載 荷 重			t	ガイドレールの高さ	m	
設 置 場 所				設 置 (廃 止) 年 月 日			年 月 日	年間使用日数		
構	揚 程		m	原 動 機	種 類			安全装置の種類及び性能		
	搬器及び昇降装置の構造				定 格 出 力			Kw	Kw	Kw
	カウンターウエイトの構造及び重量				用 途					
	ガイドレール又は昇降路の構造				定 格 速 度			m/min		
	控えの構成及び材料			許 容 下 降 速 度			m/min			
	アームの最大長さ		m	ワイヤロープ	構成	直径	数	製 造 者 名		
	アームの使用範囲		度～度		巻 上 げ 用		mm		製 造 年 月 日	
	傾斜角の範囲		度～度		起 伏 用		mm		製 造 許 可 番 号 (製 造 検 査 刻 印 番 号)	
	旋 回 限 度		度		伸 縮 用		mm		安 全 管 理 者 名 安 職 名 ・ 氏 名	
	造	アウトリガ		有 無	ドラム及びシープ	ドラム	用途			
台 車			直 径	mm						
走 行 装 置			シープ	用途						
				直 径	mm			備考		

2 記入要領

(1) 様式（その1）、（その2）及び（その3）共通関係

ア アンダーラインの部分には、（その1）においては、ボイラー又は第一種圧力容器の別を、（その2）においては、クレーン、移動式クレーン又はデリックの別を、（その3）においては、エレベーター、建設用リフト、簡易リフト又はゴンドラの別を記入し、「（設置・変更・廃止）」の部分は該当する事項を○印で囲むこと。

イ 「種類・型式」の欄には、正式の名称がない場合は通称を、型式については製品に付されているものを、それぞれ記入すること。

ウ 設置又は変更の届出を行う場合には、届出の設備等の種類に応じ該当する欄に記入し、廃止の届出を行う場合には、「省庁名、機関名、所在地」、「設置場所」、「種類・型式」及び「設置（廃止）年月日」の欄だけを記入すること。

エ 各欄に記入しきれない場合には、別紙に記載して添付すること。

(2) 様式（その1）関係

ア 「胴の長手継手」の欄には、管穴があるときは管穴部の効率を併せて記入すること。

イ 付属品の「安全弁」の欄には、その種類及び形式を記入すること。

ウ 附属装置の「給水装置」の欄には、装置の種類、給水能力、給水加熱器の有無を記入すること。

エ 燃焼装置の「燃焼（加熱）方法」の欄には、手だき、バーナー燃焼、ストーカ燃焼の別（圧力容器の場合にあっては、（加熱）方法として直火、蒸気、その他の別）を記入すること。

オ 「ボイラー室の構造」の欄には、木造、鉄筋コンクリート等の別を記入すること。

カ 「構造（使用）検査刻印番号」の欄には、当該設備の構造（使用）検査の刻印番号を記入すること。

(3) 様式（その2）及び（その3）関係

ア 「台車」の欄には、その種類を記入し、その種類が記入できない場合は、別紙に図示して添付すること。

イ 「走行装置」の欄には、クローラ、ホイール等の種類の別を記入すること。

ウ 「製造許可番号（製造検査刻印番号）」の欄には、当該設備等の製造許可番号（移動式クレーン及びゴンドラについては、その設備等が製造されたときの検査の刻印番号）を記入すること。